

山の森林を大切に

森林のはたらき

- 水をためる
- 雨水のよごれをきれいにする
- 土が流れるのをふせぐ



和歌山市民の森

和歌山市は「水源地の森」の近くで、紀の川の水源を保全するために、水源地の森になるように、管理しています。



水源地の森

紀の川が始まる源流で「水源地の森」と呼んでいます。この森は約500年前から自然に成長し、できた天然林です。水源地の森は、広葉樹におおわれた、水をたくさんたくわえた天然のダム役割をしています。紀の川に「いつまでもきれいな水」が流れてくるには水源地の森がこれからも必要です。

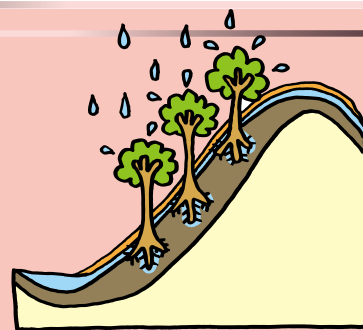
場所：奈良県吉野郡川上村
管理：森と水の源流館



水源林

— すいげんりん —

緑のダムとよばれる水源林は根っこがあみの目のように大地に広がりびているので、まるでスポンジのように水をたくわえることができます。もし、山に木がなければ、ふった雨は地表を流れてしまい、水をたくわえる量も少なくなり、川の水はにごってしまうのです。



- 先生方へ● 天然林／植林によらず、自然に生育した森林です。原生林／昔から現在まで、一度も人手が加えられたことのない、自然のままの森林です。原始林とも言います。